様式３(2010.09改)

作成日　平成２６年１２月１５日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371000973
事業所名	グループホームフレンズハウス草平

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	日頃の散歩は防犯パトロールのベストを着用し、近隣の人と挨拶を交わしたり公園のゴミ拾いを行ったりと幅広い活動をしている。また、「こども110番の家」の看板も掲げており、小学生が立ち寄ってくれることもある。「介護なんでも相談所」の看板も掲げ地域に密着したホームのあり方を実践している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は2ヶ月に一度年6回行われている。参加者は町内会長、当該事業所知見者、いきいき支援センター職員及び利用者である。施設状況報告、施設行事、施設情報、職員研修報告と予定、防犯対策について情報交換を行っている。また、不審者情報等により町内に防犯カメラが設置された。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	役所にはケアプランや認定更新の書類提出時に情報交換を必ず行っている。介護保険事業者連絡会や講習会、キャリアアップ研修にも参加し役所との連携を図っている。年1回の役所からの訪問時にも情報をもらっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族との面談時に直接意見や要望は聞き、利用者からは普段の会話や入浴時にゆっくりと話すことで情報を得ている。2ヶ月ごとにホーム便り（フレンズ通信）と毎月、月間行事予定表を家族に配信している。玄関には意見箱も設置しいつでも意見や要望が反映できるよう取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。